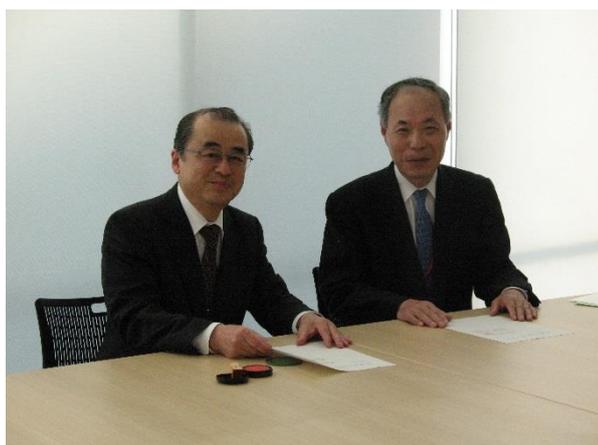


実践女子大学『文芸資料研究所』と 相互連携の協定を締結

一葉記念館は、実践女子大学『文芸資料研究所』と相互連携の協定を締結しました。

一葉研究に第一線で取り組んでいる実践女子大学『文芸資料研究所』と、資料の相互貸し出しや人的交流などの連携を図り、一層の魅力ある事業展開をめざします。



実践女子大学『文芸資料研究所』は、樋口一葉をはじめとする近世の文人を専門的に調査・研究しており、研究成果の年報や資料の刊行を行っています。

平成5年には関係者より、樋口一葉関係の諸資料の研究寄託を受け、資料集を刊行（平成9年3月）、その後、これらの資料は同大学図書館に寄贈されました。

毎年恒例の一葉記念館の一大イベントである「一葉祭」の開催にあたり、平成24年11月に実践女子大学『文芸資料研究所』の所員を招き、一葉に関する講演を依頼したことが、この度の連携協定の機縁となりました。

